

第3章

学習と進路

学ぶことは新しい自分に出会うこと

学習の仕方や
自分の進路選択は
どうしたらいいの
かな？



自分さがしのために学ぶ
夢を見つけるために学ぶ
夢を実現するために学ぶ
そして生きるために学ぶ
合格発表の時
受検番号を見つけた時の喜び
希望にみちあふれた顔
あなたは高校生活で
何を自分に問いかけ
何を学ぶのだろう

| | |
|------------------|----|
| 1 勉強法を確立する | 31 |
| 2 夢をかなえる勉強術 | 32 |
| 3 ノートの達人 | 33 |
| 4 これで安心！テスト(秘)対策 | 36 |
| 5 部活動と勉強、両立できる！ | 37 |
| 6 挑戦！資格・検定 | 39 |
| 7 高校を卒業したら？ | 40 |
| 8 先輩たちは進路をこう決めた | 41 |
| 9 目標に向かって | 42 |
| 10 チェックシート | 43 |
| 11 知っておきたいお金の話 | 44 |
| 12 学習や進路の悩みQ&A | 45 |



1 勉強法を確立する

1 「丸暗記」勉強から「なぜかを考える」勉強へ

これまでの勉強は、大事なところ（教科書の太字など）の丸暗記だった人も多いのではないのでしょうか。高校では**学習する内容がとて多くなります**。これまでと同じように頭に詰め込もうとしても、無理が出てきてしまうのです。

そこで、自分で考えることが大切になってきます。つまり、**ものごとの筋道や理屈を理解したうえで覚えるという「考える」勉強**をしましょう。そして、普段の授業から「考える」習慣を身に付けるように心がけましょう。



2 評価と進級・卒業のしくみ

単位 高校では一般的に、1週間にその授業が何時間あるかということで、その科目の「単位」になります。例えば、英語の授業が週に3回（1回50分）ある場合は3単位となります。また、出席しなければならない授業時間のきまりがあります。

必要な教科・科目を学び、定められた単位数を修得し、特別活動において一定の成果を上げることで、進級や卒業ができます。

評価 「高校には赤点がある」と聞いたことがありますか？「赤点」とは、ある科目が5段階評定の「1」になってしまう点数のこと、つまり不合格のことです。成績や課題の提出状況が悪いと、評価は5段階評定の「1」になり、単位を修得できず進級や卒業ができなくなる場合があります。

通知表などに赤ペンで書かれることが多いので「赤点」と呼ばれているようです。



3 あなたの高校の単位認定の仕組みを確認してみましょう

1. 定期考査は？ 年（ ）回
2. 考査の実施時期は？
1回目（ ）、2回目（ ）、3回目（ ）
4回目（ ）、5回目（ ）、6回目（ ）
3. 出席しなければならない授業時間のきまりは？（ ）
4. 合格になる点数は？（ ）点
5. 単位不認定科目(赤点)があった場合は？（ ）

やってみよう!

目標は、達成できる小さなものから立て、計画通りに実行できたら、自分をほめてあげよう!

2 夢をかなえる勉強術

友だち

スマホ・ケータイの使い方

学習と進路

心と体

① 予習⇒授業⇒復習



☑ Point! 学習のサイクルをつくる

予習をすることで、授業をよく理解できるようになります。中には**予習してあることを前提に授業を進める教科・科目もあります**。英語や古典は辞書で単語を調べ、自分で意味を考えておきましょう。授業を受ける意欲が違ってくるし、先生の説明にも納得できるはずです。

教科書ガイドは自分で考える力がつかなくなるので、頼りすぎに注意しましょう。また、覚えたつもりでも忘れてしまうのが人間というものです。**高校では学習内容が多くなる**ため、一度解いただけで覚えておくのは難しいので、**復習をして記憶を定着**させておきましょう。復習をして、わかっていなかったことが出てきたら、必ず先生に質問しましょう。

「勉強する時間(量)」だけでなく、「勉強の内容(質)」に注意しよう!

② 授業の受け方

一言で「授業」と言っても、時期や場面で様々なシチュエーションがあります。授業は先生だけが作るのではなく、生徒の皆さんの主体的な参加があって成り立ちます。ここでは、いくつかの授業例と望ましい受け方を紹介します。

「板書の時間」 ノートをとるときは、余白を残しておき、先生の説明で大切だと思うことを書き足したり、後で復習したりするときに活用しやすいようにしましょう。

「仲間と協働して学ぶ時間」 相手の言うことを批判せずに聞き、自分の意見をわかりやすく説明しましょう。答えが一つにまとまらないこともあります。学習用端末等を活用しながらコミュニケーションを大切に進めましょう。

「学習用端末の使用」 端末やインターネットの特性と個人情報の扱い方を正しく理解しながら使用することが重要です(詳しくは、第2章参照)。

「探究活動の時間」 自分自身で課題を設定し探究していく時には、自分自身の疑問を大切にしましょう。適切な情報の収集方法や分析方法を選び、課題の解決につなげましょう。

「発表の時間」 発表の際には、自分の考えを根拠に基づいて論理的に説明できるようにしましょう。発表を聞く人は疑問点を質問するなどしてお互いに理解を深めましょう。

「実習の時間」 自分の役割、責任を確実に果たし、作業は丁寧にいきましょう。不注意からの事故を防止するため、先生の説明をよく聞きましょう。

「プリント記入が中心の時間」 プリントは授業の流れに従って綴じこんで、丁寧にファイルで管理しましょう。プリントは、提出することが多いので、締め切りを忘れないように自己管理をしましょう。

※**すべての時間で共通すること** 授業の時間には、その時間の「ねらい」や「目標」があります、それを達成できるよう、授業に主体的に参加しましょう。

3 ノートの達人

予習重視型ノートの例(国語)

英語や古典などでは、予習が効果的です。

単語等を調べたりしておけば、授業のポイントが予想できます。

授業中に余裕が生まれるので、先生の説明をしっかりと聞くこともできるようになります。

予習のスペース

- 調べた単語
- 分からなかったところ
- 質問したいところ等をあらかじめ記入しておきましょう。

板書を写すスペース

- 訳文を書いておいて、授業で確認しましょう。

復習のスペース

- 試験直前に見直した方がよい点
- もう一度確認した方がよい点
- 先生のコメント
たとえば“試験にでるぞ！”等を記入しましょう。

教科書・問題の写し

- 後で書き込めるように行間を空けておき、授業中に、どんどん書き込みましょう。



ところで…

板書をノートに写すことに夢中になって、先生の大切な話をおろそかにしていませんか。ノートはあくまで記録手段です。ノートをとりながらも、先生の説明に集中しましょう。

友だち

スマホ・ケータイの使い方

学習と進路

心と体

授業の過程を書き込む型ノートの例(数学)

数学や理科などでは、過程が大切です。

板書を写すことだけに一生懸命にならず、先生の説明ポイントや疑問点なども書き込みましょう。後で見直したり、まとめたりするときのために、考え方や途中の過程も書き込んでおきましょう。

重要な事柄は枠で囲む

- 授業で説明した重要な部分、覚えておくべき公式等は目立つようにしておきましょう。

余白を多くとり、追加の情報や途中の計算を書き込む

- このノートでは右側を計算スペースにしています。
- 先生が口頭で説明した内容を書き込むのがポイントです。

わからなかった問題に印をつける

- 後で復習しましょう。

解法のポイントを書き込む

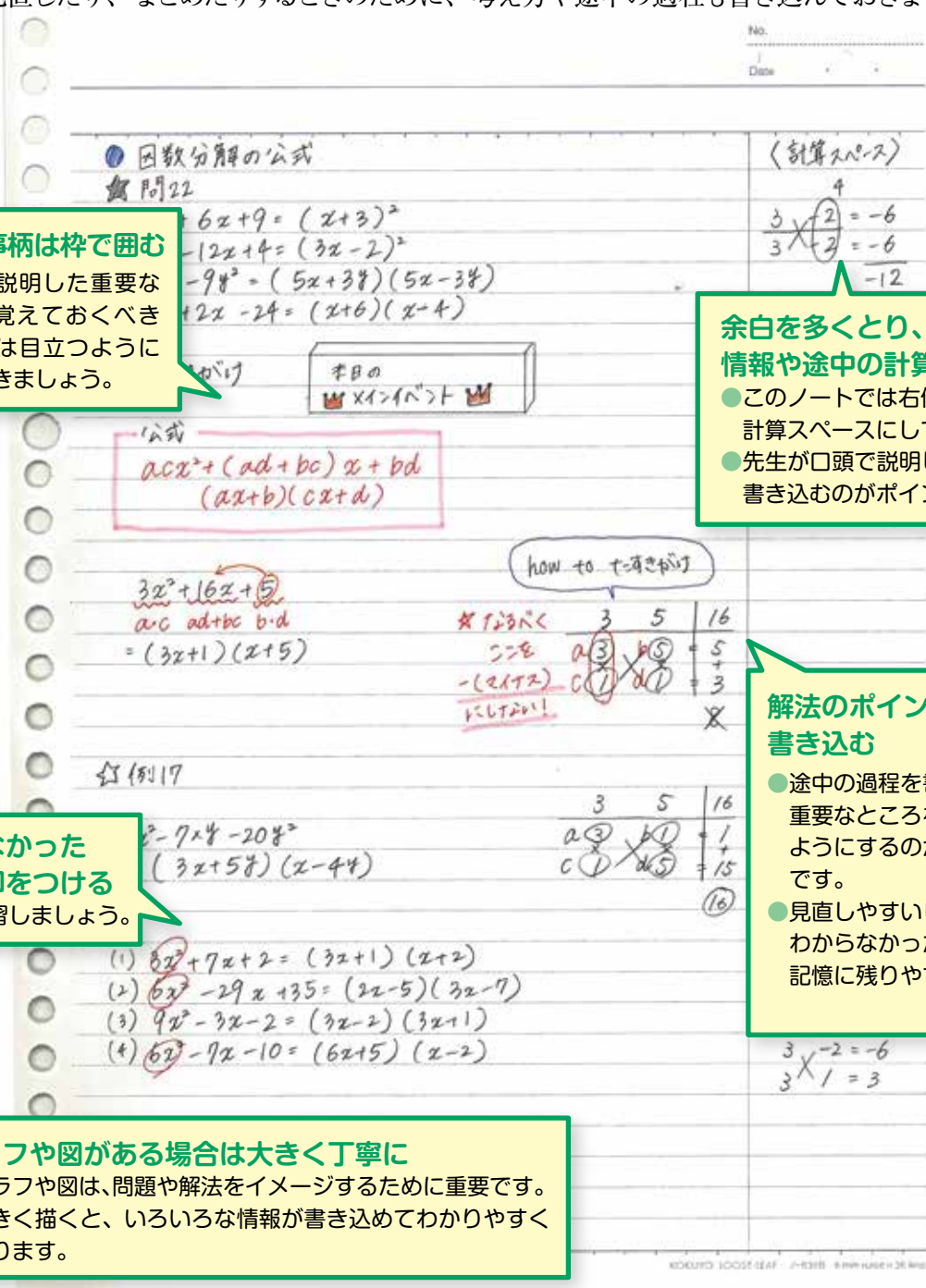
- 途中の過程を書き込み、重要なところを目立つようにするのがポイントです。
- 見直しやすいし、わからなかった問題が記憶に残りやすくなります。

グラフや図がある場合は大きく丁寧に

- グラフや図は、問題や解法をイメージするために重要です。
- 大きく描くと、いろいろな情報が書き込めてわかりやすくなります。

ところで...

数学では、「授業用ノート」と「問題演習用ノート」を別にしましょう。「問題演習用ノート」は、間違えた問題に印をつけておき、後で解き直すことが実力をつける秘訣です。



友だち

スマホ・ケータイの使い方

学習と進路

心と体

復習重視型ノートの例(英語)

学んだことを、その日のうちに復習すると身につきやすくなります。

【予習】

- 本文はコピーを貼り付けたり書き写したりしましょう。

意味を理解する

- 意味のまとまりごとにスラッシュ(/)を入ます。

辞書を引いたら品詞も記入する

- 名詞 動詞 形容詞 副詞はよく使うので **名動形副**等にと時間短縮になります。

分かりにくい本文には、番号をつけて日本語にしてみる

- 授業で正しいか確認し、分からないことは必ず先生に質問して確認しましょう。

The image shows a handwritten English lesson note for 'Lesson 1 A Village of One Hundred' dated Tuesday 14th April. The notes are organized into columns and include a vocabulary list, a reading passage with annotations, and a 'My opinion' section. Annotations include Japanese translations, part-of-speech labels, and numbered points for review. Diagrams like a flower and a circle with 'around' and 'among' are used to illustrate concepts. A 'Workbook P18' section contains numbered sentences for practice.

重要なポイントをメモする

【復習】

- 本文を覚えるまで家で繰り返し読んだり、暗唱したりすると、英語の力が身に付きます。

【まとめ】

- 本文の内容を理解したら自分の意見や感想を英語で書いてみましょう。これは「英語コミュニケーションⅠ」だけでなく、「論理・表現Ⅰ」などでもやってみましょう。

【評価】

- 自分で書いた英文は、英語の先生やALTに読んでもらって、コメントをもらいましょう。

ところで...

たくさんの色を使ってノートを作ることが目的化していませんか？ある程度余白を残しつつ、1~2色の色づけで強調した方が、書き込みもできて見やすくなります。後で読み返した時によく分かるノート作りを心がけましょう。

友だち

スマホ・ケータイの使い方

学習と進路

心と体

4 これて安心!テスト(秘)対策

☑ Point! テストの準備は計画的に!

テスト期間になると「徹夜で勉強したよ」なんて声を聞きますが、眠い目をこすりながら机に向かい続けるのは大変です。

テスト直前にあせらなくていいように、計画的に準備しておきましょう。テストまでにどの科目で何をやるべきか書き出してみれば、2~3日前からでは間に合わないことが分かります。科目によって毎日少しずつやる方がいいものもあれば、まとめてやったほうがいいものもあります。得意科目と不得意科目で時間のかけ方のバランスも考えなければなりません。内容、方法、時間配分を考えて、計画的に準備しましょう。

☑ Point! テスト関係の情報を集める!

先輩たちは、皆さんが今習っている教科・科目を既に習っています。ということはテストも当然受けています。どうやって勉強を進めたらいいのか。定期テストにはどのように取り組んだのか。先輩からアドバイスをもらうことで情報がたくさん集まります。

学校のテストだけでなく、資格試験や模擬試験など、高校生活で皆さんはたくさんの試験を受験します。どのように取り組んだらいいのか。例えば進路指導室や就職指導室を訪ねたり、教室や廊下の掲示物をよく読んでみたり、実は校内には多くの情報があります。

☑ Point! 先生に質問する!

先生はみんな専門家です。この事を忘れていませんか。先生は、自分の教科を教えたくてしかたないものです。

教科の悩みは、教科の先生に相談してみましょう。喜んで相談に乗ってくれるはずですよ。



☑ Point! 友だちの質問を活用する!

授業中、友だちの質問をよく聞きましょう。自分はわかっているから関係ないと思わないで、友だちの質問もノートにとると良いでしょう。自分の勘違いや誤解に気付いたり、理解が一段と深まったりするからです。先生に質問すると、先生は前よりも一層かみくだいて、分かりやすいように説明してくれるはずですよ。

友だちの質問も自分の質問だと思って大事にしましょう。

5 部活動と勉強、両立できる!

部活動と勉強…両立できるのか、心配に思う人もいます。
部活動は今しかできない貴重な体験です。ぜひチャレンジしてみてください。

☑ Point! 生活パターンを決める

今日は何をしよう?の毎日では時間がもったいない。
今できる最善な生活パターンを計画して、取り組んでみましょう。よい生活習慣が身に付いたら、一生の財産になります。

☑ Point! 授業に集中、授業で理解

部活動をしていると、家庭学習（予習・復習）時間は限られてきます。
まずは、授業に集中してみましょう。授業での集中力が部活動の成果にもつながります。

☑ Point! すき間の時間を有効活用

1分でもできることは案外多いものです。授業前の1分、お昼休みの5分、電車やバスに乗っている時の10分。時間は平等。いろいろと工夫してみましょう。必ずあなたに合った方法が見つかります。

☑ Point! やっぱり健康第一

自分の限界に挑戦する!決めたことはやり通す!…とても大切なことです。でも、体調が悪くなるほど無理はしないで。がんばりすぎないということが大切な場合もあります。そんな時は、生活パターンを見直して、自分にあった形で再スタートしてみましょう!

☑ Point! 睡眠をしっかり取る

睡眠は体を休めるだけではありません。成長ホルモンが最も分泌されるのが睡眠時であることから、質の良い睡眠が体の成長には不可欠です。また、日中に記憶した経験や学習を脳に定着させるのも睡眠の重要な役割です。いわゆる「一夜漬け」のような学習は、長期的には非効率です。

友だち

スマホ・ケータイの使い方

学習と進路

心と体

学習スケジュールの作成例

やってみよう!

ポイント① 起床・就寝の時刻を記入する!

| 記入例 | | 生活リズムを記入してみよう |
|-------|---|---------------|
| | | |
| | 愛犬と近所を散歩 | |
| [:] | 起床 ↓ 登校 | |
| 朝 | 昨夜の復習 | |
| | 朝食を必ず食べる | |
| | 電車で単語帳暗記10分 大きな声であいさつ | |
| 午前 | 午前中の 授業 | |
| | 朝学習、朝読書 継続は力なり | |
| | 開始2分前に着席、授業準備 教科書範囲チェック 板書以外も(先生の言葉など) ノートにメモする | |
| 昼 | 昼休み | |
| | 昼食 5分寝る(リフレッシュ効果) | |
| 午後 | 午後の 授業 ↓ 放課後 | |
| | 授業中は絶対寝ない 昼食後は眠くなるので要注意 わからないところは先生に質問 今日の疑問は今日解決する テスト直前は特に集中! | |
| | 清掃後、素早く移動 部活動 | |
| | 電車で単語帳暗記10分 | |

ポイント② 夜寝るまえに1日を振り返って記入する!

| | | | |
|-------|---------------|----------------------|--|
| 夜 | 帰宅 ↓ 就寝 | 風呂・夕食 皿洗いを必ず手伝う | |
| | | 今日の復習と明日の予習 明日の準備 | |
| [:] | | 寝る直前に暗記科目 | |

Check! 「毎日不規則な生活を送っていたけど、このスケジュールを利用したら成績が自然とアップした!」という実例もあります。まず3日間でもいいから始めてみましょう!

6 挑戦! 資格・検定

現代は「資格社会」、資格は一生の財産

現代は「資格社会」と言われることがあります。高校生段階では、資格や検定を取っておくと進学や就職に有利ということが何となくわかっているかもしれませんが、実社会ではその資格がないと該当の仕事ができない、または会社に1人以上の有資格者を置かなければ業務ができないなど、業種によっては資格をもつことが必須と言える状況になっています。

ここでは、高校生が取得できる「国家資格（国が認める資格）」及び「公的資格（省庁や県など公的機関が認める資格）」などを挙げました。

資格は一生の財産とも言えますし、取得が早ければ早いほど、より上位の資格を取得できるチャンスが得られます。このことは、あなたのできる仕事が増え、活躍のフィールドが広がり、社会に必要な人になることを意味します。ぜひ資格取得に挑戦しましょう！

（以下に挙げた資格は一例です。詳細は、学校の先生に問い合わせてください。）



共通教科に関する資格

日本漢字能力検定（漢検）
 硬筆書写技能検定
 毛筆書写技能検定
 実用数学技能検定（数検）
 実用英語技能検定（英検）
 TOEIC・TOEFL・GTEC
 全国高等学校家庭科被服製作技術検定・食物調理技術検定
 全国高等学校家庭科保育技術検定
 ニュース時事能力検定

商業・情報に関する資格

簿記検定・簿記能力検定
 リテールマーケティング（販売士）検定
 秘書技能検定
 ITパスポート
 基本情報技術者
 ビジネス能力検定

工業に関する資格

技能士 電気工事士
 危険物取扱者 電気主任技術者
 測量士補 消防設備士
 ボイラー技士 工事担任者
 建築施工管理技術検定
 土木施工管理技術検定
 小型フォークリフト運転技能者
 小型車両系建設機械技能者

農業・水産に関する資格

食生活アドバイザー
 日本農業技術検定
 園芸装飾技能士
 バイオ技術者
 小型船舶操縦士
 潜水士 海技士

友だち

スマホ・ケータイの使い方

学習と進路

心と体

7 高校を卒業したら？

高校はゴールじゃない。高校を卒業したら…
自分の将来について悩むのはみんな一緒だ。
キャリア・コンサルティング、つまり人生設計相談の専門家、
松井賢二先生からアドバイスをいただきました。

こんにちは！最初に、ちょっと自己紹介しますね。ボクは
はじめ小学校の先生になろうと思ったんですよ。
小学校の担任の先生に憧れましてね。大学は中学校の先生
にも相談して決めました。研究者になったのは大学で出
会った先生に、研究の道もあることを教わったからです。



新潟大学教育学部教授 松井賢二先生
高校時代は、野球部と生徒会で活動。
「この2つを頑張った勢いで、入試、大学、
仕事と乗り切ってきました」

高校生がよく持つ悩みについて

Q1

自分に向いている進路や職業が分かりません

大切なのは、いろいろな人に出会って、自分の理想のイメージを持てるようになることじゃないかな。人ではなくて、モノでもいい。こんなものを作りたいな、とか。高校時代は、失敗してもいいから、自分の中のいろいろな可能性を試してみてもいいかな。

Q2

勉強が好きではないので就職したいのですが

就職しても、何らかの形で勉強は続くものです。勉強と仕事は一緒のもの。将来どんな仕事をしたかを考えてみることです。仕事をしてみて、自分の勉強の不足、スキルの不足に気づくことが多いのです。

Q3

親の意見と自分のやりたいことが合わないのですが

最後は自分の意見が大切。でも、親に分かってもらうようにきちんと説明できなくては。親も心配してくれているので、時間をかけて話すこと。自分が納得するのに時間もかかる。人に相談することは大切じゃないかな。

先生からのメッセージをお願いします

高校時代にはぜひ「時間の使い方」を身に付けてください。一生、役に立ちますから。
あと、よく言われることだけど「コミュニケーション能力」。高校生なら大目にもてくれることでも、
社会に出たら、そうはいかないですよ。

アンテナを広げて、いろいろなことに挑戦してください。でも、できれば何か一つは、高校時代
を通じてやり続けて欲しいですね。きっと、よかったと思えますよ。

☑ Point! 3つのC

Chance!

チャンス

機会は人との出会いから！

Challenge!

チャレンジ

挑戦にはいろんな形がある！

Change!

チェンジ

変化は新しい自分との出会い！

8

先輩たちは進路をこう決めた

就職

私は親と相談して就職することにした。7月に求人票がきて、夏休みに応募する企業を決めることが大変だった。3年間、自分の得意分野や興味・関心を持って取り組んだことを面接でアピールして、とにかくここで働きたいという気持ちを一生懸命伝えることで内定をもらえたと思う。



大学進学

私がこの大学への進学を決めたのは1年生の3学期。やりたいことを勉強できる学科があったから。どうしても合格したかったから、予習は必ずやった。3年生になって先生と相談して学校推薦型選抜を受けることにした。試験は小論文と面接だけど、1年生の時からふだんの勉強を頑張ってきたかいがあった。

夢

私は看護師になりたかったから、入学した時からそのつもりで勉強してきた。授業中は、集中して聞くようにして、予習も欠かさずやった。とにかく分からないことは、その日のうちに解決するようにしてきた。受験校を決めたのは2年生の春だった。

将来

進路の選択は、自分が将来どうやって生きていくかという大きな問題だと思う。どんな進路でも、その先何十年も働いていくことになるのだから、できれば興味を持てるもの、勉強し続けられるものがあるといい。それを見つけるために、高校で勉強するのだと思う。

友だち

スマホ・ケータイの使い方

学習と進路

心と体

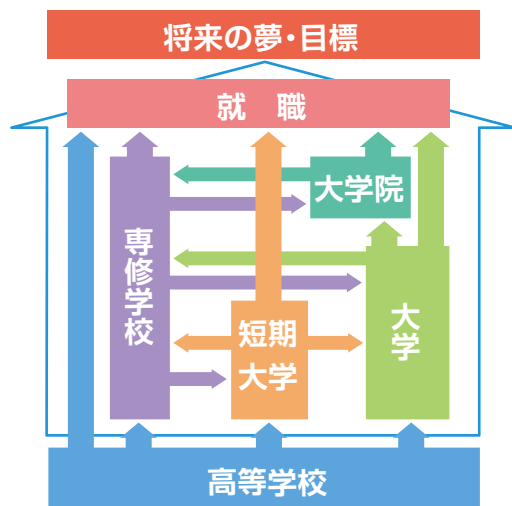
9 目標に向かって

高校生活をマラソンにたとえると、最初から先頭に立つ人もいれば、スタートダッシュがうまくいかない人もいます。途中で苦しくなって、歩いたり立ち止まったりすることもあるかもしれません。そんなときには、自分は何のために走るのか考えてみることも大切です。高校生活に目標があれば、それに向かってがんばることができるし、意欲もわいてきます。目標は走り続ける自分を支えてくれます。

まず、毎日これだけはやろうという目標を立ててみましょう。無理なく続けられることが第一です。続けることが自信になり、力になります。

次に、自分の将来像について考えてみましょう。そこから高校生活で自分がしなければならないことが見えてきます。将来の夢や希望がはっきりしない人は、それを見つけることを目標にして、何ごとにも積極的に取り組んでみましょう。

やってみよう!



Step 1 毎日の目標

これから続けていきたいことを具体的にあげてみよう。

Step 2 将来の夢、高校生活の目標

将来を想像してみよう。
〈5年後の自分〉

〈10年後の自分〉

高校生活を通じて達成したい目標を書いてみよう。

10 チェックシート

やってみよう!

将来のことを、どれくらい考えていますか？目の前のことに精一杯で、将来のことは後回しですか？でも高校を選ぶとき、自分の将来を考えましたよね。自分の価値観、あるよね。まず、**自分の価値観**をチェックして、将来を考える手がかりにしてみましょう。



やってみよう!

高校を選ぶときに優先したこと

- () 自分の好きな勉強ができる
- () 伝統があって有名
- () 進学・就職に強い
- () 家族の希望
- () 家から近い

職業を選ぶときに大切にしたいこと

- () 収入が多い
- () 安定している
- () 「自分」を発揮できる
- () 人間的なふれ合いがある
- () 休みがきちんとはとれる

20年後の自分に望むこと

- () 良い仕事についている
- () 良い友人がいる
- () 良い家庭がある
- () 好きなことができる時間がある
- () 社会の役に立っている

自分理解

- () 自分が興味を持っていることが何か分かっている
- () 自分の得意なことと不得意なことが分かっている
- () 自分の性格の特徴が分かっている
- () つきたい職業があり、志望動機を言える

高校生活充実

- () 授業を真剣に受けている
- () ルールを守っている
- () 言葉遣いやあいさつなどのマナーに気をつけている
- () 放課後の時間を有意義に使っている

意識

- () 本を読み、人生について考えている
- () たまには将来について保護者と話し合っている
- () 新聞やテレビを通じて社会にも関心を持っている
- () 将来についてイメージがある

人生は選び取るものです。

うまく選び取るために、よい準備をしておきたいですね。とはいえ、意識しなくともすでにできていることもあるはずです。**今できていることをチェック**してみましょう。チェックできなかった項目は、今からでも取りかかりましょう。



友だち

スマホ・ケータイの使い方

学習と進路

心と体

11 知っておきたいお金の話

教科書・問題集、ノートや筆記用具、制服、通学定期、お弁当、修学旅行…高校生活では、何かとお金のかかることが多いです。

高校卒業後、さらに進学するとなると、お金はもっと必要になります。

しっかり、将来を見据えてお金のことも考えていきましょう。

それでも、予想外の事故や不幸に見舞われることがあります。

困ったときは、早めに学校に相談してください。



① 在学中の相談

経済的に困っている方のための「奨学金」や「資金貸付」制度があります。

- 収入が少なく、経済的に困っている、ゆとりがない
- 保護者が急に仕事を失ってしまった
- 地震などの災害にあってしまった
- 保護者が亡くなってしまった
- 保護者が交通事故にあつて障害を負ってしまった
- 保護者が病気の後遺症で苦しんでいる など

上の例に当てはまらなくても、利用できる制度があるかもしれません。

遠慮せずに、担任の先生や奨学金担当の先生に相談してみてください。

特に、事故や病気、失職、自然災害などでは、一年を通して申込みのできる制度もあります。

学年の途中でもかまわないので、いつでも学校に申し出てください。



② 進学をするために

高校卒業後に、上級学校（大学・短大・専修学校など）へ進学することを考えている人もいでしょう。進学にどれくらいお金がかかるかは、どんな学校へ進学するかによっても全く違います。早めに、自分でしっかり調べていくことが大切です。

- 希望する学校の受験料、入学金、授業料、教材費、実習費、施設利用費などは、どれくらいか？

※受験料や入学金、授業料（1年前期分など）は入学手続き時に必要な時があるから注意しましょう。

※卒業するまでに合計でいくらかかるかも考えましょう。

- 希望する学校には、授業料の減免制度、奨学金制度などはあるか？
- 自宅から通学するのか、アパートなどを借りるのか？生活費はいくらか？



進学の情報は、担任の先生や進路の先生から詳しい話や情報が出されるので、見逃さないようにしましょう。

進路指導室に行って、資料を見たり、話を聞いたりするのも大切です。

進学用の奨学金もあるので、担当の先生に確認しましょう。

12 学習や進路の悩みQ&A

友だち

Q1 大学進学を目指して、勉強しようと思いますが、何からしたらいいかわかりません。どうしたらいいですか。

A 前向きな気持ちを持っていますね。まず、勉強の習慣を身に付けることから始めたらどうでしょうか。毎日決まった時間帯に机に向かうよう、心がけてください。

Q2 進路を決めるときに、大事なことは何ですか。

A まず進路について、じっくりと考え・自分を見つめることです。職業について理解を深め、自分の希望を少しずつ明確にして、自分の納得できる進路を選択できるようにしましょう。

また、保護者と相談をすることも必要です。進学でも就職でも、保護者からの了解・納得をもらい、応援してもらえる進路選択が望ましいですね。できれば、日ごろから進路について、保護者と話をしておくといいでしょう。

Q3 就職したいです。何をすればいいですか。

A 担任や進路指導の先生に相談してみましょう。インターンシップなどに積極的に参加して、職業への理解を深めましょう。学校行事などにも積極的に関わって、コミュニケーション能力を高めるよう心がけてください。

Q4 高校って卒業しなければいけないものですか。勉強する気になれません。

A どうしてそう思ったのでしょうか。担任の先生や、話しやすい先生に相談をしてください。あるいは78ページの相談機関でも、相談を受け付けています。深刻な悩みであっても、人に聞いてもらうことで解決へのきっかけが得られることがあります。他人を頼る勇気を持つことも大切です。

Q5 不得意科目を勉強したくありません。得意科目に絞って勉強したいのですが。

A 早い段階で、科目を絞ることはおすすめしません。勉強する科目数を絞るということは、受験できる大学・学科を絞ってしまうことになります。あなたの進路の選択肢を広げ、可能性を高めるためにも、すべての科目で基礎学力をしっかり身に付けましょう。基礎学力は、社会に出るための土台でもあります。

スマホ・ケータイの使い方

学習と進路

心と体

Q6

クラスの中で何番以内だったら、進学できますか。

A

学校の中の順位よりも、全国の中での自分の位置を知る必要があります。そのためには、模擬試験等を活用して、自分の学力の現状を把握しましょう。

Q7

学校推薦型選抜や総合型選抜を利用して進学をしたいです。どうすればいいですか。

A

どのような入試で進学するかを決めるのは、まだ先のことです。学校推薦型選抜や総合型選抜であっても、一般選抜であっても、日々の学習をきちんと積み重ねていくことが大切であることに変わりはありません。

いずれにしても、「自分が大学で何を学びたいのか」が決まっていることが前提となります。その上で、学びたいことを学ぶための進路選択について、担任や進路指導の先生に相談しましょう。